



第25回 男女共同参画フォーラム

子ども家庭の「困り」を考える ——ソーシャルワークの視点から——



梅山 佐和さん

2021年11月20日(土)14:00~16:30、第25回男女共同参画フォーラムを開催しました。参加者は33人(学生17人、教員10人、事務職員6人)でした。

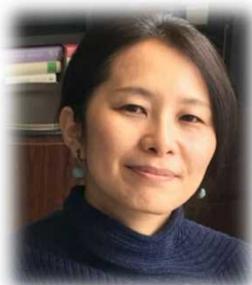
今回は、2015年に企画した「若者の貧困問題とジェンダー」を念頭におきながら、コロナ禍がもたらす影響を、広い視野と長期的な文脈において検討することを目的としました。講演者には、子ども家庭福祉や学校におけるソーシャルワークを専門に研究・実践して来られた社会科学講座の梅山佐和さんをお迎えし、「子ども家庭の『困り』を考える——ソーシャルワークの視点から——」と題してお話いただきました。学校現場で何らかの「問題」に対処するさい、それを「個人」の問題とするのではなく、また「環境」の問題とするのではなく、その相互関係や「場」「構造」に着目するといったご指摘。「すでにある福祉を活用する」「エラーを見付ける」「スタッフの役割を自覚する」といった、スクール・ソーシャル・ワーク(SSW)において前提となる考え方を中心に、ともすれば焦点がぼやけてしまいがちな問題の所在を的確に言い当てていただいたように思います。コメントは社会科学講座の山口恵子さんと附属国際中等教育学校の佐藤晴香さんをお願いしました。ご専門の知見を生かした有意義な論点を提示いただきました。学生さんとの座談会でも、それぞれの立場や経験を生かした刺激的な意見交換ができました。

今回は、オンラインでの初のフォーラムとなりました。座談会の運営など、慣れない機器の扱いにかなり戸惑いましたが、スタッフの適切なサポートで無事終了できました。この経験を生かしつつ、同時に対面でのフォーラムの再開を祈念しながら、今後を期したいと思います。

(文責:男女共同参画推進本部 及川英二郎)



佐藤 晴香さん



山口 恵子さん



当日の様子

2021年度 第1回 教職員交流会

働く場としての附属学校
—男女共同参画の推進をめざして—

藤本 光一郎
(広域自然科学講座 教授/附属竹早中学校長)

2022年2月22日(火) 昼休み 申込不要
詳しくは、下記URLまたは右のQRコードを
ご覧ください HTTP://TINY.CC/GF40UZ



2022年度
「育児・介護・看護等支援補助員制度」
利用者募集のお知らせ

本学教職員の、出産・育児、又は介護、看護と職務の両立を支援するために、「育児・介護・看護等支援補助員制度」を実施しています。支援補助員の業務は、利用者本務の補助とします。4月以降の申込みを受付けます。

- ①利用期間 2022年4月1日～2023年3月31日
- ②申請期間 1月20日(木)～2月28日(月)
※年1回の申込みです。
- ③選考方法 男女共同参画推進本部長が、申請書類に基づき支援の必要性の度合等を考慮した上で選考します。
- ④結果の通知 2022年3月中旬
男女共同参画推進本部運営会議で確認後すぐに申請者に通知します。

詳細は男女共同参画推進本部HPをご覧ください。



学芸大 男女

で検索

現在受付中の支援制度
(2021年度)

①ベビーシッター派遣事業割引券制度

②病後児保育利用補助制度

教職員(非常勤含む)が病後児保育を利用した場合、1日につき3,000円の補助。
※年間8,000円/1世帯
※小学3年生以下

③学会参加時の託児利用補助制度

会場で提供される託児サービス利用料金の補助。
※年間上限10,000円
※小学6年生以下



東京学芸大学 男女共同参画推進本部

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

TEL: 042-329-7894 (事務局: 本部棟4階人事課職員係)

E-mail: shien1@u-gakugei.ac.jp URL: http://www.u-gakugei.ac.jp/~danjo/